

加藤さゆり長野県副知事と懇談会を実施しました！

県消団連と加藤さゆり副知事との懇談を行いました。県行政からは、加藤さゆり副知事をはじめ企画部生活文化課消費生活室の逢沢正文室長、樋口隆教課長補佐、井出匡彦係長、西澤敦子係長、廃棄物対策課の宮下克彦企画幹、久保田康子係長にご出席をいただきました。

小松由人事務局長が進行役を務め、冒頭、鶯飼照喜県消団連会長、加藤さゆり副知事より挨拶がありました。

最初に県より資料提供があった「平成25年度の事業概要書」に基づき、内容の説明を受けて、意見交換を行いました。事業概要の説明では、消費生活室の逢沢室長より、消費者の自立支援の取組み、県の消費者行政推進体制の強化、相談員の配置への支援など、個々の事業の概略や予算額などをわかりやすくご説明いただきました。また今年度作成予定の「消費生活基本計画の策定」への消費者の立場からの積極的な関わりや、悪徳商法撃退消費者被害防止キャンペーンへの協力などの要請もありました。

平成24年度の長野県の消費者相談件数や内容の報告については、県と市町村の件数の推移の傾向や、市町村窓口への支援の取組みについて、意見交換が行われました。

最後に、加藤副知事より、年1回に限らず、日ごろからコミュニケーションを互いに持つことが大切、長野県でも地域の人と人とのつながりが薄れている現在、それぞれの消費者団体の中でも足元のできることから、一緒に消費者行政の充実に向けて協力して進めて欲しいとの期待の声が寄せられ、懇談を終了しました。

(事務局 中谷隆秀)



加藤さゆり長野県副知事



逢沢正文消費生活室長